

平成25年度 第2回ほたる多職種研修会

平成25年9月12日(木)

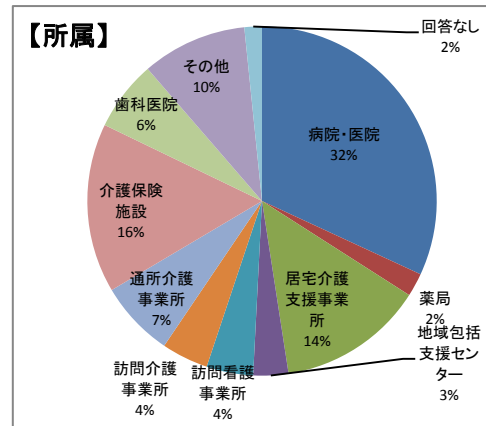
テーマ「認知症高齢者の理解とケア」

参加者数:215名 アンケート回答者数:185名

回収率:86%

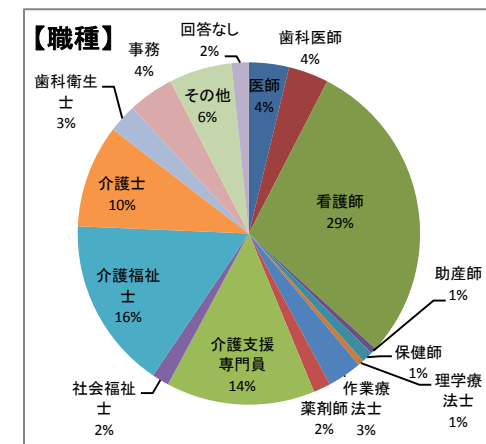
所属

病院・医院	59
薬局	4
居宅介護支援事業所	25
地域包括支援センター	6
訪問看護事業所	8
訪問介護事業所	8
通所介護事業所	13
介護保険施設	29
歯科医院	12
その他	18
回答なし	3
	185



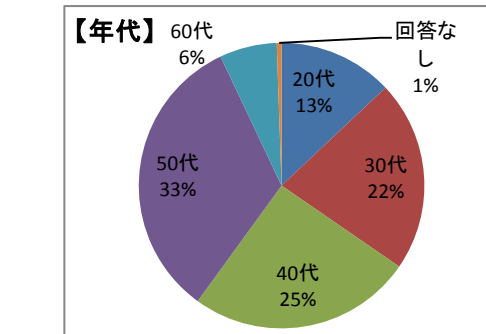
職種

医師	7
歯科医師	7
看護師	54
助産師	1
保健師	2
理学療法士	1
作業療法士	6
薬剤師	3
介護支援専門員	26
社会福祉士	3
介護福祉士	30
介護士	18
歯科衛生士	5
事務	8
その他	11
回答なし	3
	185



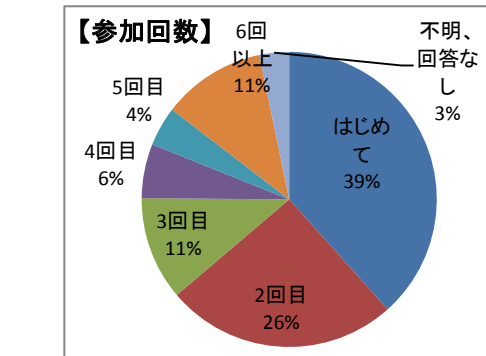
年代

20代	24
30代	40
40代	47
50代	61
60代	12
回答なし	1
	185



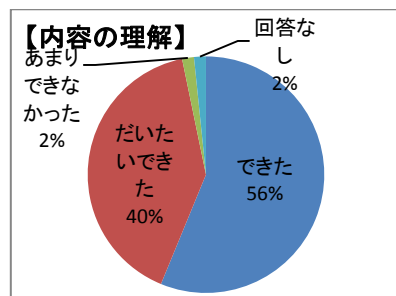
参加回数

はじめて	71
2回目	47
3回目	21
4回目	11
5回目	8
6回以上	21
不明、回答なし	6
	185



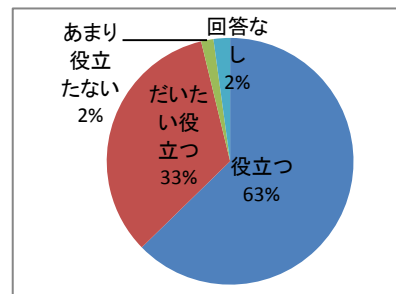
2、研修会の内容は理解できましたか？

できた	104
だいたいできた	75
あまりできなかった	3
できなかった	0
回答なし	3
合計	185



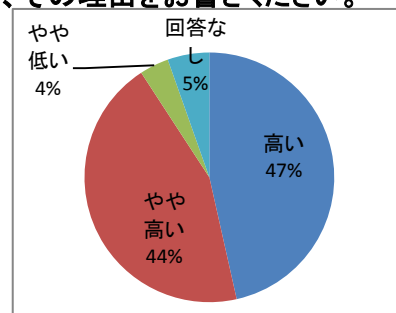
3、研修会で学んだことは実践の中で役立ちますか？

役立つ	116
だいたい役立つ	62
あまり役立たない	3
役立たない	0
回答なし	4
合計	185



4、研修会に参加して全体的な満足度はどの程度でしたか？また、その理由をお書きください。

高い	86
やや高い	82
やや低い	7
低い	0
回答なし	10
合計	185



その理由(一部)

- ・自分が知らなかった知識をたくさん得ることができた為(2)
- ・認知症という病気に対する世の中の認識の甘さをしる事ができた。
- ・本人だけでなく介護家族支援も視野に入れていかなければならないことに理解を深めました。
- ・短時間で内容が濃いものを講義していただいた。
- ・基礎から対応まで話が聴けてよかった。
- ・ぜひ実践で生かしたい。(2)
- ・実際に認知症の利用者に関わっているの。
- ・薬物の説明など
- ・とても分かりやすかった。(18)
- ・日常的に認知症の方と接しているの、自分のこういう対応はダメだったんだナ、こういう対応でよかったんだナと色々感じられたので。
- ・分かっているても実行できていない事を再確認できた。実際のケアに役立つと思った。
- ・全ての項目が「何故そうなのか」がとてもよく理解できました。
- ・施設は認知症の方が多いのでためになりました。
- ・利用者を当てはめて考えると、実際摂食障害や服薬拒否など困難に思える。
- ・感情へのケアの具体的な事例を聴きたかった。どのような病態の方で、どうその方の背景を想い、どのようなことで気付きがあってどのように対応に活かしていったかなど。
- ・家族に認知症がおり、日々介護している家族への関わり方に参考になった。高齢者の講義を担当しており参考になった。
- ・認知症の方への対応の知識が高まりました。理解が深まった。
- ・認知症という身近なものが題材だった。
- ・私的にも認知症高齢者を介護しており、心地よさを心がけることを再認識した。が、難しいですね。(2)
- ・目新しい情報がなかった。介護職は充分学んでいる内容でした。病院看護師はぜひ学んでほしいと思いましたが。
- ・CDRの判定はすぐに使えそうですネ。実践している看護師でしたので具体的でよかった。
- ・紙面では理解できるような気がします、実際に関わる上では難しく感じます。
- ・質問に対する答え等もっと聞きたかった
- ・様々な事例を元にし、対応と原因、関わり、対策を学ばたかった。(7)

- ・ 病院内ではなく、在宅での事例や対応策等についてももう少し学びたかった。
- ・ 普段の仕事は忙しく忘れていたことも多かったが、今回の講義を聞けて初心を思い出した。明日からの仕事に活かしていきたい。
- ・ 担当している方はどの段階か…と当てはめてみた。
- ・ 認知症の対応方法・基礎知識を学ぶことができた。(4)
- ・ 仕事、家族に対して今後に繋がれそうです。
- ・ 対応(ケア)がイメージしやすかった。理想だけでなく、現実対応の話もあり良かった。
- ・ 今まで認知症の勉強会に何度か参加し、その振り返りと再確認ができました。
- ・ 基礎から講演頂き、わかりやすかった。反面、新しい知識として知る事は少なかった。改めて、現在の関わりをもっと深めなければいけないことを認識した。わかっていてもできていないことが多いの
- ・ 基本を含めた内容が充実していた。アセスメントの重要性。
- ・ 認知症について再確認することができた。(5)
- ・ 現場で実践された工夫も具体的で利用者さん家族さんの立場にたった内容でとても良かった。
- ・ 知識不足で色々学ばせていただきました。(2)
- ・ 認知症高齢者の気持ちを理解する重要性に気付けたこと。
- ・ 身近な内容ですごく勉強になった。(4)

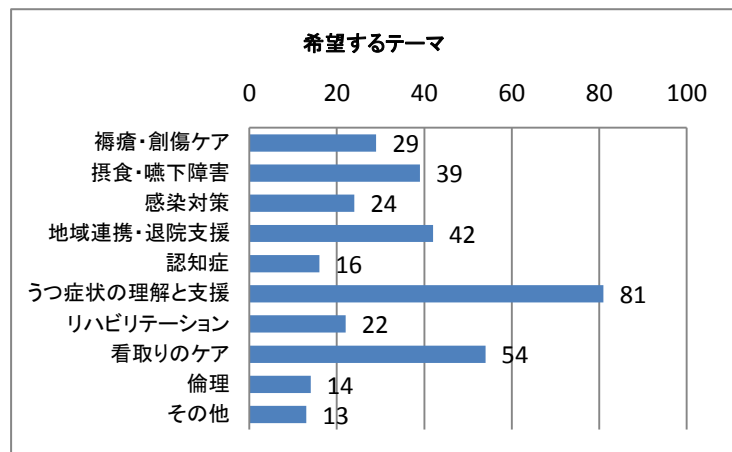
4、 今回の研修で得たこと、学んだことがありましたらお書きください。

- ・ 今まで自分がしてきた対応に間違いがあったことがわかりました。色々な対応の仕方を学ぶことができて良かったです。
- ・ その方の気持ちに寄り添って関わるのが大事だと改めれたので今後の仕事にいかせそうです。(2)
- ・ FAST、CDRなど実際にやってみたい(3)
- ・ FASTやCDRなどの評価方法が分かりました。
- ・ BPSDにも目を向けることが大切だと学んだ。(3)
- ・ 基本的な対応をおさらいできた。(4)
- ・ 家族とは、合わせ鏡の心理状態や徘徊時の対応など参考になりました。
- ・ 私自身リハビリ職なので、症状に対する関わりなど学んできましたが、24時間関わっている家族や介護職員への協力、指導などが認知症の方への一番のケアになるのかなと感じました。
- ・ 安心できるように、心地よいと感じるように対応するということで、改めて個別ケアの大切さを感じました。
- ・ 明日から自分の出来ることをしていきたい。なかなか難しいですが…
- ・ 家族支援、本人支援のあり方(3)
- ・ 摂食障害の方への対応は本当に難しいです。今日のお話を参考にまた取り組んでいきたいと思います。
- ・ 認知症への対応の仕方について、考えさせられることがたくさんありました。利用者を尊重する気持ち、否定をせず受容していくことが大切だと感じました。
- ・ 今回の研修会でたくさん得たポイントを、職場で生かしていきたい。(2)
- ・ アセスメント内容、ケアの仕方など具体的に学ぶことができた為。
- ・ 施設などでは環境を整えたりするのは大変。もう少しどうしたらよいか具体的な内容が知りたかった。
- ・ 認知症の方は不安を抱えながら生活されているので、不安が少しでも解消されて、明るく楽しく生活できるように援助することが大切だと感じました。
- ・ 認知症状にしか目がいらず、周辺症状、その要因へなど今までの自分はあまり目がいってなかった。多角的に観察してその都度本人を尊重して対応していくことはあたり前ですが基本ですネ…仕事していると忘れてしまう時があります。
- ・ セルフケアの重要性。
- ・ 内服薬の効果の作用(2)
- ・ 本人視点を考える必要性。
- ・ その方の人生歴や生活歴を尊重する。
- ・ 疾病に対する接し方、看護が学べました。(3)
- ・ 認知症高齢者が生きている世界を想像し接することでこれまでと違った関わり方ができるような気がします。
- ・ 「“安全に往復できるように”との発想の転換が大切」、同感です。
- ・ 認知症の方の状態を知る事で、どのようなケアをしていく事が大切なのかを色々な人との情報を集めて対応していくことと利用者の気持ちを心地よくすることがすごく大事だったのかと目からウロコで
- ・ もう少し、他人(患者さん)に優しくしようと思いました。
- ・ 記憶が残らなくても、感情は残るということを改めて考えさせられました。(2)
- ・ 当時の記憶の世界に戻っていることを意識して接していきたいと思います。
- ・ 認知症の症状別対応について、その人の気持ちを理解することが大切だと強く感じました。
- ・ 認知症対応の捉え方を学ばせていただきました。
- ・ 認知症について理解が深まった。(8)
- ・ 感情への働きかけについて、また、声かけなど勉強になりました。(2)

- ・何ができて何ができないかを解ることが大切。快適さ楽しさを支援することは、知識を土台とした支援者として自分自身の成長が必須。
- ・年齢が一つの判断基準ということ。
- ・姑がアルツハイマーと診断されました。講話での内容は大変参考になりました。
- ・認知症をアセスメントして対応する必要があること。(2)
- ・認知症の患者は自信を失くしているというところで、自信を持たせるケアを行い、感情の安定化を図っていきたい。
- ・感情的なしこりを残さないような関わりを今後していきたい。
- ・コミュニケーション、相手の気持ちになって向き合っていきたいです。
- ・否定せず、受入れること。
- ・認知症に対して、自分の知識+αで今後患者様に接していきたいと思いました。
- ・認知症の理解。状況の背景にあるものの分析と理解。
- ・認知症の方に寄り添って関わっていけたら良いと感じました。(3)
- ・全ての症状に理由があり、落ち着いて耳を傾けるなり、対応していく必要がある。
- ・認知症の程度の判断材料がわかり良かった。精神面での変化についてもよくわかった。
- ・イヤな思いをさせず、安心感とこころ良さを提供できるよう日々努めたい。(3)
- ・料理が脳の高度な働きになる。
- ・利用者さんへの関わりについて、みんなで関わりをもつことができそうです。
- ・認知症の症状から昼夜逆転になることもある。
- ・摂食・嚥下障害の勉強に役立てたい。
- ・ほめることが大事ということに気付かされた。相手を思いやることが大切と分かった。(4)
- ・看護サイトでは、認知があると思っていても家族が認知がないという人がいる。
- ・少しは家族に対して寄り添えたい。情報共有していきたい。
- ・認知症のステップ、介護者のステップ。

5、今後取り上げてほしいテーマ

褥瘡・創傷ケア	29
摂食・嚥下障害	39
感染対策	24
地域連携・退院支援	42
認知症	16
うつ症状の理解と支援	81
リハビリテーション	22
看取りのケア	54
倫理	14
その他	13



- ・精神障害者の理解・支援
- ・具体的な事例をまじえての内容で、とても勉強になりました。
- ・精神疾患
- ・CDRを自分に当てはめると0.5不安になりました。
- ・難病、ALS等
- ・精神的な病気の理解と対応、支援
- ・栄養
- ・救急・救命、心電図、介護保険について。
- ・高齢者の心理状況について
- ・ケアマネ、訪問サービス、施設の現状(鶴岡市の場合)
- ・呼吸器疾患について(COPD、ぜん息等)
- ・口腔ケア
- ・難病支援(困難ケース)

6、その他、研修内容に関する意見や感想などご記入ください。

- ・ 認知症高齢者をとりまく環境を整備、具体的に皆が認知症に対する知識、技術を身につけ、実践できるシステムを構築することが求められていると思います。この研修を専門職だけでなく、一般の方にも知ってもらうことが第一歩ではないでしょうか。また、“認知症を治す”という取り組みもあることを勉強する機会を作ってほしい(竹内式)。
- ・ とてもわかりやすい構成で、もっとお聞きしたかったです。
- ・ とても勉強になりました。
- ・ 聞きやすい内容でした。
- ・ 毎日のように認知症の方々と過ごして仕事しているので、認知症に対する理解は十分にできていると思っていましたが、今回の研修会で知らなかったことも沢山知る事ができました。
- ・ 本日はお忙しい中ありがとうございました。研修で学んだことを職場でもいかせるように対応していきたいと考えております。
- ・ たいへん勉強になった話が多々あり、仕事に明日から活用していきたいと思った。
- ・ 時間がなくなり、しっかりと説明をうけることができず残念でした。事例とか対応方法とか具体的な内容を教えていただけたらありがたかったです。
- ・ 認知症看護、ケア第二弾ぜひしてください！！
- ・ 認知症に関して分かっていた知識もあったが、まだまだ知らない事も多いと感じました。
- ・ 患者様への接し方支援の仕方がわかり、とても勉強になりました。
- ・ 具体例をあげてお話をして頂き、とてもわかりやすく理解できました。忘れていたこと、新しく得た知識は明日からでも役に立つことばかりでした。時間の関係で全て聞くことができず残念です。ありがとうございました。
- ・ 家族支援でも少し出ていましたが、一般市民にどのように関わり方などを浸透させていったらよいのか？その辺のテーマで研修会などを企画していただけるとよいのかなと思いました。
- ・ 認知症に対する認識をもっと広く、医療職以外にも一般の方々にも啓蒙していく。
- ・ 自分のやりやすいように介護してしまうけど、本人と向き合って尊重して介護していくことが大切だと思った。
- ・ 大変勉強になりました。ありがとうございました。(2)
- ・ 時間がもっとほしいと思いました。ありがとうございました。(2)
- ・ とても分かりやすい内容でした。今後の業務、利用者さんとの関わりに活かしていきたいと思います。ありがとうございました。
- ・ とてもよかったです。参加してよかった。もっと時間がほしかったと思います。
- ・ 認知症にならない為の予防は有るのか聞きたかった。大変良かったです。ありがとうございました。
- ・ いろんな研修会(認知症)に参加しましたが、実際のケアのポイント、声掛けがどんなのが有効かなど、ここまで具体的なのは初めてです。一番知りたいところを教えてくださいました。
- ・ 今日の講師とても分かりやすかったです。難しい用語も少なかったです。ありがとうございました。
- ・ ケアマネの立場としては、本人への対応と同じ位に家族支援についても講義していただき良かったです。
- ・ 時間をもっと長くしてもらったらよかったと思います。アンコール希望です。
- ・ とっても勉強になりましたが、もう少し実例を上げ、具体的に教えていただければもっと良かったかなと思います。個々で対応の仕方がちがう事はわかるのですが、「こういう例もありました」など、それによりヒントをもらえる事もあると思うので。
- ・ 病棟での対応について、他の病棟との対応の違いなど、もっと詳しく説明してほしかった。介護者のたどる4つの心理的ステップについても、第2ステップを頑張って!!は分かってたのですが、どう対応するのがいいのかを説明してほしかった。
- ・ 時間がもっと欲しかった。事例をもとにワークショップももてると良かったと思います。